回 答 書

2021 年 4 月 27 日

学校法人石山学園　会津北嶺高等学校
理事長・校長　石山 裕司 様

学校法人[redacted]
校長

学校法人ザベリオ学園
理事長 鈴木 隆

1.「入学定員を 160 名から 30 名を減じて 130 名にすること」について、申し入れに応じることはできません。

＜理由＞

当学園は、建学の精神に基づいた私立学校でしか享受することのできない教育を希望する子どもや保護者に、すべからくその機会を提供することを使命と致しております。しかしながら、希望者多数の場合には、学則定員と入学定員の規定にしたがって人数を制限しなければなりません。その際には、160 人の入学定員を遵守する努力を致すことは、極めて肝要なことと理解致しております。

会津若松市とその近郊の中学校卒業予定者の数が今後減少するなかで、地域社会や高等学校進学を希望する子どもたちとその保護者に対して、私学教育の独自性と豊かさを広く知らしめ、市内私立 3 校への入学希望者の数を増大させることが大切であると考えています。

2.「全会津中学校長会に申し入れること」について、申し入れに記載された事項に賛同し、今後、仁愛高等学校と会津北嶺高等学校と協力してまいります。

＜理由＞

私学教育の独自性と豊かさを広く地域社会に知らしめていくことは、当学園だけでなく、会津若松市の私立高等学校の共通の課題です。連携、協力を保ちながら進めていくことが必要であると理解しております。その一つとして、全会津中学校長会への申し入れは具体的な連携協力として、実効性のあるものと考えます。

3.「2021 年度より定期的な協議を持つこと」について、賛同致します。

＜理由＞

連携、協力を進めていく際には、定期的な協議の場を設けることは必要なことであると理解しています。申し入れ書に記載の「会津地区私立高校の定員」についてばかりでなく、共通の課題について広く協議致したいと考えます。

なお、この回答は、当職の個人的な見解ではなく、理事及び監事の了解を得たものであることを申し添えます。